

GPSで安全・安心な生活を ～徘徊高齢者等位置情報提供サービス～

認知症などにより行方不明となる恐れがある高齢者の方とその家族を支援するため、GPS機器を貸し出す「徘徊高齢者等位置情報提供サービス事業」を平成28年8月から開始しました。

事業開始から1年以上が経過しましたが、本サービスの利用により早期発見につながった事案もあり、事業の効果を再認識しています。

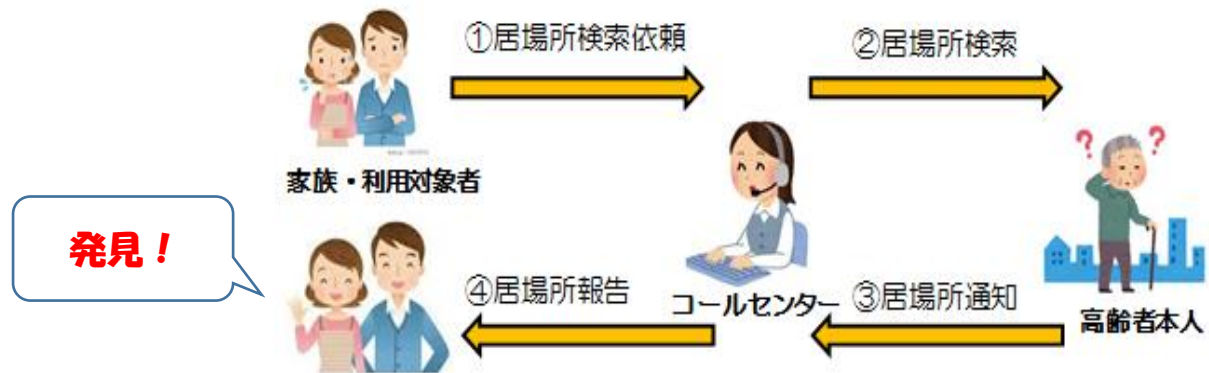
1. 事例紹介

平成28年8月の事業開始から3件(2名)の搜索依頼があり、そのうちの一つの事例を紹介します。

平成29年8月上旬19時15分頃、利用者のご家族からコールセンターに搜索依頼がありました。コールセンターが19時20分頃ご本人の位置を検索・特定し、ご家族に位置情報を連絡。すると9分後の19時29分頃、再度ご家族から連絡があり無事にご本人を発見したとの報告がありました。**搜索依頼から発見まで約15分という短時間での解決**となりました。

発見場所のご自宅から約2km離れた、歩いていけば25分ほど時間を要する車通りの多い場所でした。

発見が遅れると事故等に巻き込まれる可能性もあり、早期発見することが何より重要で、GPSを利用することは安全を確保するために有用な手段だといえます。また、ご家族からも「GPSがないと不安で、本当に助かっています。」というお言葉をいただくなど、ご本人だけではなくご家族の安心にも繋がっています。



2. 貸し出し状況

平成29年10月末現在で利用者が8名となっています。

当初、年間20名程度の申請を見込んでいましたが、想定より利用者が増えていない状況です。理由として、「認知症高齢者に持たせるのが難しい」「所持させても紛失の恐れがある」等の不安があるのではと考えています。

しかし、実際に利用している方からは「有用で安心できる」とのお声を聞いています。市としては、より多くの市民に知っていただき、利用していただけるよう、今後も周知と利用者増に取り組みます。

3. 利用料金

個人負担：初期費用 1,620 円（1/2 負担）のみ（月額利用料は無料）

※ 市が初期費用の残り 1,620 円と月額利用料 1,620 円を負担します。

■問合せ先

介護長寿課 担当：吉富

（TEL：0979-22-1111・内線 730）